

ピオグリタゾン錠「DSEP」 ピオグリタゾンOD錠「DSEP」

を服用される
患者さんにご家族の方へ



第一三共エスファ株式会社

ピオグリタゾン錠「DSEP」/OD錠「DSEP」 を服用される患者さんご家族の方へ

インスリンの働きを高めることによって、高血糖を改善するお薬です。
通常、2型糖尿病の治療に用いられます。

<p><input type="checkbox"/> ピオグリタゾン錠15mg「DSEP」</p> <p>表 裏</p> <p>側面</p>	<p><input type="checkbox"/> ピオグリタゾン錠30mg「DSEP」</p> <p>表 裏</p> <p>側面</p>
<p><input type="checkbox"/> ピオグリタゾンOD錠15mg「DSEP」</p> <p>表 裏</p> <p>側面</p>	<p><input type="checkbox"/> ピオグリタゾンOD錠30mg「DSEP」</p> <p>表 裏</p> <p>側面</p>

*錠剤は実物大です。

低血糖症状が起こることがあります

このお薬と他の糖尿病の薬(血糖を下げる薬)を併用した場合に、低血糖症状が起こることがあります。

低血糖症状について

血糖値 (mg/dL)	70	正常人の空腹時血糖の正常下限値
	60	自覚症状が始める
	50	無気力、倦怠感、計算力減退
	40	発汗(冷汗)、動悸、震え、顔面蒼白、紅潮
	30	意識消失、異常行動
	20	けいれん、昏睡
	10	

危険

低血糖症状 〈はひふへほ〉

- は …腹が減り
- ひ …冷や汗
- ふ …震えは低血糖
- へ …変にドキドキ
- ほ …放置は昏睡

菟田 耕治, 月刊糖尿病ライフさかえ
2008年9月号, 10~15頁, 日本糖尿病協会発行より改変

低血糖症状が起こった時の対処方法

低血糖症状は、危険な状態です。意識がないときは、家族や周囲の協力が必要となります。家族の方にも、低血糖が起こった時の対処方法を覚えてもらうようにしましょう。

- 早めに糖分(砂糖、ブドウ糖)を補給しましょう。
- 日ごろから、常に糖分を携帯して、緊急時に備えましょう。

注意: α-グルコシダーゼ阻害剤(ボグリボースやアカルボース、ミグリトール)など、糖分の吸収を遅らせる薬剤を併用している場合には、必ず**ブドウ糖**をお飲みください。

症状が改善しない場合は、すぐに医師に連絡してください。

高所作業や自動車の運転など、危険を伴う作業に従事しているときに低血糖症状があらわれると事故につながるおそれがあります。特に注意してください。

(裏面も必ずお読みください)

服用方法について

- 服用量は、患者さんの症状などにあわせて医師が決めます。
- 2回分を一度に飲まないでください。**
昼までに飲み忘れに気づいた場合は、1回分をすぐに飲んでください。ただし、昼すぎに飲み忘れに気づいた場合は、1回とばして次に服用する時間に1回分を飲んでください。
- 誤って多く飲んだ時には、医師または薬剤師に相談してください。

医師または薬剤師の指示なしに、自分の判断で服用を中止したり、量を減らしたりすると病気が悪化することがあります。
指示どおりに飲み続けることが重要です。

服用中に注意していただきたいこと

むくみ(浮腫)や体重増加があらわれたり、心臓の働きに影響し、息切れ、動悸などの症状があらわれることがあります。
特に心臓の病気のある患者さんご注意ください。



このような症状に気づいた場合には、このお薬の服用を中止して医師に相談してください。

このお薬と膀胱がんについて

このお薬を服用された患者さんで膀胱がんの発症率が増加する可能性が完全に否定できませんので、下記の点に注意してください。

- ◆膀胱がん治療中の方は、このお薬を服用しないこととされています。膀胱がんと診断されたことがある場合は、医師に伝えてください。
- ◆また、膀胱がんの早期発見のため、**血尿や頻尿、排尿痛**などの症状がみられた場合には、**すぐに医師に連絡**してください。
- ◆くれぐれも患者さんご自身の判断で服用を止めないで、心配な方は医師に相談してください。

連絡先(医療機関名)



Daiichi-Sankyo

第一三共エスファ株式会社

EPPIOIP00401-1

2017年12月作成

製造販売元

第一三共エスファ株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1



販売提携

第一三共株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1

EPPIOIP00401-1

2017年12月作成